

支えに

Sasaeni

ご自由にお持ちください

2025年1月発行 Vol.67

特集:県内11病院より新年のご挨拶

JA新潟厚生連はSDGsに貢献します

「地域とつながる病院」をテーマにした対談企画を、2023年2月号から継続して掲載しています。バックナンバーはこちらからご覧いただけます。



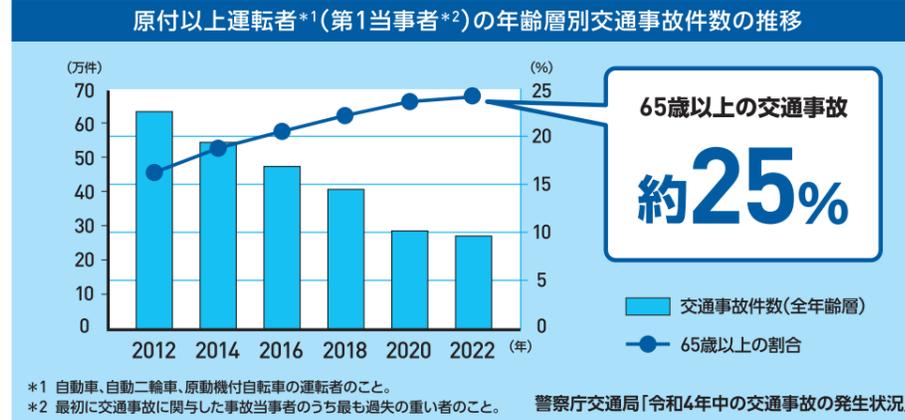
65歳を過ぎたら 交通事故が増えるらしい。 今入っている 最低限の保障、 見直さないとな。



もしものときの、頼れる保障。



65歳以上の高齢者による交通事故の割合が増加しています。



JAの自動車共済クルマスターなら

自動車事故を
幅広くカバーする
安心の
充実保障です。

共済金のお支払いには所定の条件があります
※ご加入にあたりましては、お近くのJAへお問い合わせください。※この広告は概要を説明したものです。ご契約の際は「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

はじめて共済 <https://shiryu.ja-kyosai.or.jp>
■JA共済ホームページ<https://www.ja-kyosai.or.jp>

本サイトから「ひと・いえ・くるま」各共済の資料請求・掛金試算ができます。

JA共済相談受付センター(JA共済連 全国本部) 受付時間: 9:00~18:00(月~金) 9:00~17:00(土)
☎ 0120-536-093 ☎ 0120-167-100 (ご高齢者専用ダイヤル)
※日曜日、祝日および12月29日~1月3日を除きます。※メンテナンス等により予告なく変更する場合があります。※電話番号は、おかけ間違いのないようご注意ください。※「ご高齢者専用ダイヤル」とは、直接オペレーターにつながり、ご高齢の方にもよりわかりやすく、丁寧に対応させていただく番号サービスです。

げんきなカラダプロジェクト・あんしんくらしプロジェクト
みんなで一緒に健康をつくる「げんきなカラダプロジェクト」。いえ、くるま、農業といった大切なものを支える「あんしんくらしプロジェクト」。この2つのプロジェクトで、みなさまの豊かな生活づくりをサポートしていきます。

専用ホームページでは、健康増進や防災・減災等のサービスのご紹介、各種イベントのご案内、お役立ち情報などを掲載しています。ぜひご覧ください!
<https://service.ja-kyosai.or.jp>

くらしの保障、相談するなら **JA共済**

新年あけまして
おめでとうございます。
日頃より、本会の運営に
格別のお引き立てを賜り、
心より御礼申し上げます。

JA新潟厚生連
代表理事 理事長 塚田 芳久



県内11病院より新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。
日頃より、本会運営に格別のご高配を賜り、心より御礼を申し上げます。
旧年中は、本会の経営状況につきまして、皆様にはご心配をお掛け致しました。心からお詫び申し上げます。
JA新潟厚生連は、本年も医療・保健・高齢者福祉活動を通じ、組合員・地域住民の「生命」と健康な暮らしを守り、ゆたかな地域づくりに貢献します。新潟県は三百kmを超える長い海岸線を持ち、可住地面積は北海道に次ぐ二番目の広さであり医療の均てん化、医療アクセスの維持が課題です。JA新潟厚生連は県内に11病院及び診療所、介護老人保健施設、介護医療院、訪問看護ステーションなどを配置し、引き続き地域医療を牽引してまいります。

医療を取り巻く経営環境は厳しいものがあり、JA新潟厚生連は経営危機を公表すると同時に、早く改革に着手しました。今後も少子高齢化及び人口減の進行は止まらず、今後のスタッフ確保など体制維持は難しくなります。その背景には、医療は物価高騰・光熱水費増などの経費増や消費税分を価格に転嫁できない制約があるからです。
医療界を取り巻く環境がどのように変化しようとも、協同の精神で地域医療へのアクセスを守り、患者ファーストの姿勢を保って、多くの皆様から愛され、信頼される組織を維持し皆様の健康をサポートします。将来にわたり継続的な運営を可能にする組織改革、そして人材育成や地域作りを進めてまいります。最後になりますが、今年が皆様にとって良い一年でありますよう、心から祈念申し上げます。

JA新潟厚生連 (新潟県厚生農業協同組合連合会) とは

地域医療に貢献し、皆さまの健康をサポートします。

組合員の皆さまおよび地域の皆さまの健康で心豊かな暮らしを築くため、医療施設、介護老人保健施設、健診センター、看護専門学校ほかの施設を運営しています。

事業内容

— 医療事業 —

新潟県厚生連は現在、11の病院を運営しています。地域の特性を生かした病院作りを目指しています。



— 保健事業 —

人間ドックのほか、生活習慣病予防健診、各種がん検診、骨粗鬆症検診などにも力を入れています。



— 福祉事業 —

高齢者のため、在宅医療の充実を目指したものです。福祉相談、訪問看護と訪問リハビリなどに取り組んでいます。



JA新潟厚生連のビジョン【厚生連がめざすもの】

厚生連が「やらなければならないこと」、厚生連だからこそ「できること」をまとめた、私たち全ての活動の出発点であり、変わることはない基本姿勢である【理念】、厚生連が社会や利用者と交わす大切な約束であり、私たち一人ひとりの行動指針である【宣言】、そしてそれをひとつで集約した【スローガン】から成り立っています。

理念・事業理念

「信頼と協同で築く地域の健康」

- JA綱領のもとに、医療・保健・高齢者福祉活動を通じ、組合員・地域住民の「生命」と健康な暮らしを守り、ゆたかな地域づくりに貢献します。

宣言・SDGs

- 人口構造の変化に対応し、多くのみなさまから愛され、信頼される組織として、将来にわたり継続的な運営に努めます。
- 運営の継続性と資源の効率化を創り出す体制を構築して、各特性や需要を踏まえ、地域医療を支えてまいります。

理念・事業理念

みなさまの健康と心の支えに

JA新潟厚生連

- 私たちは、地域住民の健康的な生活の実現のみならず地域社会を支え、多くのみなさまから愛され、信頼される組織をめざします。



<https://joetsu-hp.jp/>

急性期医療を軸に 包括医療サービスを提供

上越地域の基幹病院として「人にやさしく、地域に開かれ、地域に貢献する病院」という理念のもと、急性期医療を中心に、地域医療に取り組んでいます。また、令和6年度より透析機能を拡充しました。医師の臨床研修や専門研修、看護師特定行為研修など、人材育成に力を入れています。



住所 〒943-8507
上越市大道福田616番地
TEL 025-524-3000

あ 明日もあさつても、いつまでも
健康で健やかに暮らしていただくために
ま まっすぐに、真っ正直に働きます
し 幸せでいたいから、いてほしいから
て 手を伸ばして、いっぱい広げて
お 応援したい みなさんのこと
め 面倒な世の中だけど、いつも笑顔で
で 「でも」「しかし」も言わないで
と ともに手を取り、地域を守る そんな
う られしい病院を、一緒に作りましょう



病院長 籠島 充

3 上越総合病院



<https://www.itoigawa-hp.jp/>

総合的な医療を提供する 糸魚川地域唯一の基幹病院

糸魚川地域の基幹病院として、救急搬送の約8割を受け入れております。一般急性期病床に加えて、準高度急性期病床、地域包括ケア病床も整備し、急性期、回復期、慢性期、在宅医療まで幅広く医療提供しております。



住所 〒941-8502
糸魚川市大字竹ヶ花457番地1
TEL 025-552-0280

新しい年のご挨拶をさせていただきます。人口減少と、世界情勢の不安定化が加速し、足元では厚生連全体の経営改革の進展、上越医療圏の地域医療構想に加え地元自治体の選挙が予定されており新年には先が見えない部分もあります。糸魚川に限らず全国の病院がこのような不確実性にさらされていますが、医療が社会の核心であることは変わりありません。幸いなことにこの状況であっても職員たちは前を向いています。彼らと知恵を絞りながら当地の医療を守っていけるのは幸せなことであり、共に住民の生活と生命に貢献しつづける1年としたいと思います。



病院長 山岸 文範

1 糸魚川総合病院



<https://www.kashiwazaki-ghmc.jp/>

地域唯一の総合病院として 救急医療の8割を受け入れ

柏崎・刈羽地域唯一の総合病院として、地域の救急医療の8割以上を受け入れるほか、災害医療やがん治療にも積極的な取り組みを行っており、地域と医療と福祉の連携を進めています。



住所 〒945-8535
柏崎市北半田2丁目11番3号
TEL 0257-23-2165

新年あけましておめでとうございます。
昨年とは地震にはじまり、温暖化などの異常気象や風水害などの大きな天災で大変な年でした。今年は厚生連の全病院にとって初めての大きな試練が迫っています。それでも柏崎総合医療センターは柏崎・刈羽地域に唯一の総合病院であり、代替する病院はありません。今後この地域で医療を維持していくために頑張ってくださいますので皆様のご理解ご協力をお願いいたします。



病院長 相田 浩

4 柏崎総合医療センター



<https://keinansogo.jp/>

医療・保健・福祉が一体となって 地域医療に貢献

「働く人が輝くことによって、地域医療に貢献する」を理念に、安全・安心(Safety)、誠実、親切、信頼、Smileの5Sを行動指針としています。地域社会の皆さま方や働く職員にとって「魅力ある病院」を作り、親切で小回りの効く地域密着型病院を目指します。



住所 〒944-8501
妙高市田町2丁目4番7号
TEL 0255-72-3161

新春のお慶びを申し上げます。昨年の元日は、能登半島地震による病院の損壊等があり、慌ただしい年の始まりであったことを思い出します。本年は、果たしてどのような一年になっていくのでしょうか。厚生連の経営危機が表面化し、地域の皆様方はもちろん、病院の職員にも、大きな不安やご心配をお掛けしております。人口減少、少子高齢化、診療報酬の改定など厳しい外的要因に翻弄されているのも事実ですが、このような時だからこそ、「私たちは何のために医療事業を展開しているのか？」という基本に再度立ち戻ることが大切だと感じています。一年後の新年には、笑顔で、再びご挨拶ができるように、「明るく」「楽しく」「前向きに」けいなん総合病院は歩みを進めてまいります。よろしくお願いたします。



病院長 平野 正明

2 けいなん総合病院





<http://www.niigata-medical.jp/>

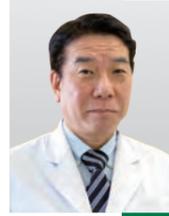
救急車受け入れ拡大に取り組むセンター病院

新潟市内における救急医療逼迫解消に向け、現在、救急医療体制の強化をしながら「新潟の命を守る」を合言葉に地域医療に貢献する病院づくりに取り組んでいます。



住所 〒950-2022
新潟市西区小針3丁目27番11号
TEL 025-232-0111

謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年は地域医療が抱える多くの課題が示された年でした。住民の方々に安心・安全な医療を提供するために、私たちが今何をすべきかを認識し、持続性のある医療提供のために大きな改革を始動した年でもありません。一方で当院の使命として、逼迫している新潟地域の救急医療への対応を進め、昨年は4000台を越える救急車を受け入れられました。地域になくはない病院として、信頼され満足される医療を提供できるよう、職員一同努力してまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



病院長 吉澤 弘久

7 新潟医療センター



<https://www.ojiya-ghp.jp/>

地域の中核病院として、地域包括ケアシステムを支えるケアミックス型病院

平成29年に厚生連魚沼病院と公益財団法人小千谷総合病院が統合・移転新築し開院しました。医療・保健から介護福祉まで、ワンストップで地域の健康管理を担っています。また、人工透析などの慢性疾患の継続的な治療、人間ドックにも積極的に取り組んでいます。



住所 〒947-8701
小千谷市大字平沢新田111番地
TEL 0258-81-1600

あけましておめでとうございます。当院にとって昨年は大きな変革を迎えた年でした。地域の医療ニーズの変容に対応するため、医療入院病床を199床へ絞り込み、空いた設備を活用して介護医療院80床を開設しています。入院病床の絞り込みによって在宅療養支援病院の認定を受け自宅で療養されたい方々へのサポートを強化していきます。また介護医療院は介護を主体に支援を行います。院内併設型であるため医療とのシームレスな移行ができる点が皆さんの安心につながるものと思っております。このように小千谷総合病院は地域の皆さんの健康や安心を支援できるよう変革を続けてまいります。本年もよろしくお願いいたします。



病院長 柳 雅彦

5 小千谷総合病院



<https://www.toyosaka-hospital.jp/>

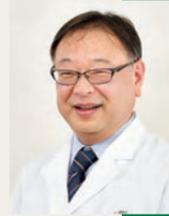
新潟市北区唯一の一般病院として心温まる医療サービスを提供

新潟市北区を中心に、急性期・回復期・慢性期医療をトータルに提供。保健・福祉の各事業も積極的に推進することを理念としています。医療・介護の連携を担う福祉連携センターとともに、さらなる高齢化に対応した体制をとっています。



住所 〒950-3327
新潟市北区石動1丁目11番地1
TEL 025-386-2311

あけましておめでとうございます。まず、人々が穏やかにこの日を迎える、一年を平和に過ごしていただけることを願います。さて、豊栄病院は地域のニーズに対応しつつ新潟市北区に立地する唯一の内科系総合病院として、「心温まる医療を通して地域の医療・福祉に貢献する」を理念として地域包括ケアの実践に努めてきました。今後も当院は地域の皆さんの健康やかな生活を守るために、「これから」「治し」「支え」、そして「寄り添う」医療を展開していきたいと考えています。地域の課題に誠実かつ真剣に取り組む、皆さんに愛される優しい病院となるよう職員一同今後とも努める所存です。本年も皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。



病院長 関 慶一

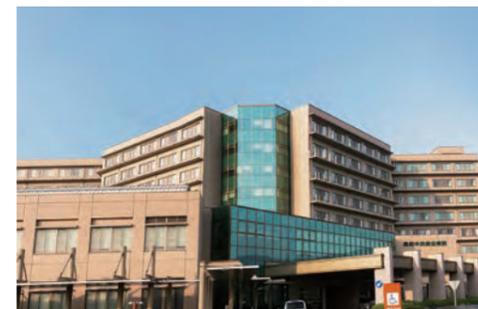
8 豊栄病院



<https://www.nagachu.jp/>

高度専門医療と救急医療機能で中越全域に安心を

中越地域の中核病院として高度な医療機能を備え、先端医療技術の研鑽に努めています。また、平成18年には地域がん診療連携拠点病院、令和3年には地域医療支援病院の認定を受けています。



住所 〒940-8653
長岡市川崎町2041番地
TEL 0258-35-3700

新年あけましておめでとうございます。「すべての人が必要な医療を漏れなく享受できる世の中でありたい」、病院の設立当時の思いを受け継ぎ、病院の理念である「良質で心温まる医療を提供する」を実践いたします。厳しい経済状況と医療従事者の不足など多くの課題がありますが、長岡中央総合病院はこれからも地域の「一部」として、地域と共に発展し、長岡・中越の地域医療に責任をもって貢献して参ります。今年もよろしくお願いいたします。



病院長 矢尻 洋一

6 長岡中央総合病院





<https://sadosogo-hp.jp/>

へき地医療にも取り組む 佐渡島内の基幹病院

佐渡島内の基幹病院として、地域行政や地域医療機関との連携をはかりながら、島内で医療を完結できる機能の体制整備に取り組んでいます。また、へき地医療拠点病院として、無医地区の診療機能確保にも努めています。



住所 〒952-1209 佐渡市千種161番地
TEL 0259-63-3121

あけましておめでとうございます。世界では戦禍、温暖化と自然災害、不安定な経済と政治など暗い話題ばかり、日本でも今後の不安が募ります。医療を取り巻く環境も財政難、少子化に伴う人手不足、高齢者のみ世帯の増加など課題山積で、形は違えど地方も都市部も悩みは同じです。しかし、住民・行政・医療・福祉の距離が近いことが地方の強みであり、私たちは力を合わせて未来を紡いでいけるはずです。病院もみなさまや地域とのつながりがあつて地域に貢献できます。心身共に元氣な生活をめざして、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



病院長 佐藤 賢治

11 佐渡総合病院



<https://www.aganocity-hp.jp/>

阿賀野市の中核病院として親しまれ、 信頼される地域愛着病院となる

阿賀野市からの要請を受け、平成22年より指定管理者として本会が事業運営を行っています。地域住民の命を守り、皆さまから親しまれ、信頼され、安心される病院づくりに取り組んでいます。また、医療・保健・福祉の連携を推進していきます。



住所 〒959-2093 阿賀野市岡山町13番23号
TEL 0250-62-2780

謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は、創立70周年を迎え、記念式典・祝賀会、記念病院祭を執り行いました。本年は、節目の年を経て心新たに、地域の皆様から愛される「地域愛着病院」を目指します。複合的な疾患を「総合的に診る」「ひとと地域をまるごと診る」をキャッチフレーズとして、患者さんに寄り添い、地域のニーズに合わせた、医療・介護・福祉を総合的に提供できる地域包括ケア実践病院として深化してまいります。



病院長 藤森 勝也

9 あがの市民病院



佐渡看護専門学校



昭和10年に開設。豊かな自然と文化の中で、JA新潟厚生連病院の責務である地域医療の担い手として、超高齢社会に対応できる知識・技術と豊かな人間性を持つ人材を育成しています。佐渡総合病院と連携し看護基礎教育と卒後教育の継続による看護師育成に力を入れています。

住所 〒952-1209 佐渡市千種121番地
TEL 0259-63-4125
学校長 佐藤 賢治



<https://www.sadokango.jp/>



中央看護専門学校



昭和27年、中央看護婦養成所として開設以来、すでに3,200人以上の卒業生を世に送り出し、それぞれが第一線で活躍しています。また、平成25年、長岡中央総合病院の敷地内に新築移転し、実習および学生生活に最適な環境となりました。

住所 〒940-8653 長岡市川崎町2041番地
TEL 0258-35-2231
学校長 矢尻 洋一



<https://nagaoka-chuokango.jp/>



<https://www.mgh.jp/>

すべての局面で優しく質の高い 医療を提供します

令和2年12月に新築移転し今年で5年目を迎えます。これまで以上に地域の方々に安心して優しく質の高い医療を提供していきます。また、災害拠点病院、離島(粟島)を含めたへき地医療拠点病院としての役割も果たしてまいります。



住所 〒958-8533 村上市緑町5丁目8番1号
TEL 0254-53-2141

新年あけましておめでとうございます。昨年は、好景気の日本においても、病院経営は冬の時代で暗いニュースが続きました。少子高齢化や人口減、デジタル化やAIなど世の中の急激な変化がどんな未来をもたらすのか想像もつきませんが、真っ白な雪山、海に沈む夕日、星空、ふるさとの景色はなくなりません。たとえば人が減っても、子、孫の代まで、わたしたちの営みは続きます。3月で分俵休止という大変残念なお知らせをすることとなりましたが、村上総合病院は、全職員が一丸となって優しい医療を提供しつづけます、そしてこの地にあり続けます。今年も明るいニュースをたくさんお届けできるよう努力してまいります。



病院長 杉谷 想一

10 村上総合病院



カタチ de 脳トレ

イラスト間違い探し

上と下の絵には、どこかに間違いが5カ所あります。全部探してしまいましょう。



12月号の答え

- ①左の角がない
- ②ズボンの色
- ③箱の色
- ④星がない
- ⑤玉がない



● 1月号の答えは2月号で発表します! お楽しみに!!

あなたの街の「かかりつけ薬局」にお気軽にご相談ください



株式会社ダイチク(アイン薬局)
 【本部所在地】
 〒950-1151 新潟市中央区湖南24-2
 TEL 025-288-0228
 URL www.ainj.co.jp



株式会社 共栄堂
 【本部所在地】
 〒950-0162 新潟市江南区亀田大月2丁目5-38
 TEL 025-383-1200
 URL https://www.kyoeido.net

次号告知

「人と地域とつながる病院」は、70周年を迎えたあがの市民病院についてクローズアップ。

次号の特集「人と地域とつながる病院」は、70周年を迎えたあがの市民病院に加藤博幸市長をお迎えし、藤森勝也病院長とこれまでの道のりを振り返りながら、今後の地域医療をめぐる課題や展望について語り合います。



国消国産

こくしょう
こくさん

国産食材をおいしく食べよう!



メンバーが調理を楽しむ動画等を公開中! ぜひアクセスしてください!



JAグループ

耕そう、大地と地域のみらい。

乃木坂46

46



ご意見・ご感想をお寄せください

本会では、「患者さんの声」を病院の経営に反映させることが大切と考えております。皆様からお寄せ頂いた貴重なご意見・ご要望などを積極的に活用しながら、より充実した医療・保健・福祉を提供する体制を整え、患者さんの気持ちに寄り添った心温かいサービスを心がけてまいります。皆様からのご意見・ご感想は、下記まで電話、FAX、お手紙でお寄せください。

個人情報の取り扱いについて

個人情報などお寄せいただいた内容は、本会において適切に管理いたします。また、本会からの各種ご連絡、出版物などのご案内などにも利用させていただく場合があります。

新潟県厚生農業協同組合連合会 企画管理部 〒951-8116 新潟市中央区東中通一番町86番地109 tel.025-211-2710 fax.025-228-0992

支えに

新潟県厚生農業協同組合連合会 広報誌 2025年1月号
 〒951-8116 新潟市中央区東中通一番町86番地109
 tel.025-211-2710(代表) fax.025-228-0992(代表)
 企画/ ㈱新潟日報メディアネット 企画・編集・協力/ ㈱メディレボ



JA新潟厚生連ホームページURL
https://www.niigata-kouseiren.or.jp/

